

はじめに…………… 3

第1章

歯科医院の成功の3大秘訣…………… 8

- 秘訣1 リコールシステムの確立と生き残り作戦…………… 8
- 秘訣2 歯科治療は小外科の連続——技術は磨かないと駄目…………… 10
- 秘訣3 初診段階の大切さ——目から鱗の診断力を磨く…………… 13

第2章

日本の歯科医療のパラダイムシフト…………… 16

- 第1段階 米国型修復歯科の踏襲（1970年代～1980年代）…………… 17
- 第2段階 「パラダイムシフト」のための揺籃の時代（1980年代後半～1990年代）…………… 17
- 第3段階 北欧型予防歯科へのパラダイムシフト：歌舞伎型からミュージカル型へ（2000年代）…………… 20

第3章

補綴の長期経過…………… 24

- 1 失敗原因…………… 24
- 2 失敗回避のための予後判定基準…………… 27

第4章

咬合治療の4大基本原則…………… 30

- 原則1 臼歯の中心位咬合 Centric Related Occlusion…………… 32
- 原則2 前歯のアンテリアカップリング Anterior Coupling…………… 35
- 原則3 臼歯のディスクルージョン Posterior Disclusion…………… 36
- 原則4 長期的な咬合の安定 Long-term Occlusal Stability…………… 39
- 日常臨床咬合像…………… 43

第5章

支台歯形成の基本原則

——支台歯形成がうまくなる方法…………… 52

- 課題1 修復物が脱離しない支台歯形態…………… 52
- 課題2 支台歯の削除量のコントロール…………… 53
- 課題3 支台歯のフィニッシュラインの設定位置と形態…………… 56
- 課題4 支台歯の面性状と修復物の適合精度…………… 58

第6章

失活歯の耐久性を高めるための支台築造…………… 60

- 1 残存歯質量と残存象牙質壁数…………… 60
- 2 帯環効果 (ferrule effect) …………… 60
- 3 ポストの長さ、直径、デザインの臨床的指針…………… 63

第7章

前歯の審美補綴…………… 66

- 1 前歯のセラモメタルクラウン…………… 66
- 2 前歯の形態修正…………… 68
- 3 前歯セラモメタルブリッジ…………… 72
- 4 ティッシュマネジメント…………… 74
- 5 前歯のオールセラミッククラウン…………… 80
- 6 前歯ポーセレンラミネートベニア…………… 86
- 7 これだけは注意したいシェード採得の6大要素…………… 90

第8章

臼歯の補綴…………… 94

- 1 耐久性重視のMOD オンレー…………… 96
- 2 審美性重視の上顎MOD オンレー…………… 100
- 3 審美性重視の下顎リバーズ4/5冠…………… 102
- 4 セラモメタルブリッジ…………… 104

第9章

インプラント補綴

——成功の鍵は症例の選択（診断と設計）…………… 108

- 1 臼歯部部分欠損インプラント…………… 112
- 2 臼歯部シングルトゥースインプラント…………… 116
- 3 全部欠損インプラント…………… 119
- 4 前歯部部分欠損インプラント…………… 121
- 5 欠損補綴法のオプションとしてのインプラント補綴…………… 124
- 6 インプラント治療の禁忌症——全身疾患と血液検査…………… 128

第10章

パーシャルデンチャーの設計…………… 130

- 1 パーシャルデンチャーの症例分類…………… 132
- 2 パーシャルデンチャーの7構成要素…………… 132
- 3 パーシャルデンチャーの設計順序…………… 138

第11章

顎関節症（咬合病）…………… 144

- 1 生活習慣病としての顎関節症（咬合病）…………… 144
- 2 顎関節症（咬合病）の鑑別診断法…………… 145